

## 『黄金分割』から見た株価の見方（第 18 回）

kuwayama

2005 年 10 月 17 日

10/14「郵政民営化法」が成立した。8/8の「解散」から9/12の総選挙、小泉自民党の大勝利に沸き、その後は日本の株式市場は8~9月で3.47兆円の外人買いが入り8/11には昨年高値12,195円を抜き、ついに10/5には**13,783円**を付けた。「黄金分割」で見ると、先月のコラムでも書いたが、昨年5月安値**10,489円**スタートの**第一波動 12,700円、13,800円（ほぼ達成した）**、14,900円、17,000円の上昇波動をたどることになる。また今年4月安値**10,770円**スタートにした第一波動は、**13,000円、14,200円**、15,300円、17,500円が「黄金分割」からみた見方である。もちろん「黄金分割」は価格の概念であり、時間軸は「チャート」に「トレンドライン」を引いて予想する事である。（なおで止まるか、までか、をクリアしてまで上がるか、の「黄金分割」を完成するかは神様しかわからない。また経験則や、キャリアを積んで判断しなければならない。）10月に入り「3日新補」は荒れるというジンクスが当たり、NY株価の下落などが影響して500円ほどの押目を入れた。「為替」は年初から予想していたごとく101.70円（2005/1/17）123円が「黄金分割」の第一波動である。何度か指摘したごとく年内115円の予想が10/13（114.88円）にほぼ的中した。こうなるとさらに「日米金利差」拡大などで115円を切れば117~118円が年末までに考えられ、年度末か来年前半で120円台の可能性が出てきたと見る。「黄金分割」はそれを示している。NY（10,287ドル 10/14）もNasdaq（2,064 10/14）も下値を模索しているが、当面下値を確認したい。日本は今週から「中間決算」の発表が始まる。決算の内容如何で売られたり、買われたりするであろうが基本的な業績内容は「好調」と思われる。今回の相場をリードして来た銘柄群（鉄鋼、銀行、商社、機械、自動車など）は日経平均株価よりも早く9/29~30日に高値を付けている。TOPIXは1430.80（9/30）高値を形成した。日経平均株価は10/4に13,783円を付けた。ハイテク株が遅れて上がったためだ。総じて**TOPIXの復元力が目覚ましい**。大型株の上昇が大きく影響している。（私は2000/4/24のタイミングの悪い日経平均株価225種の30銘柄同時入れ替えは、その後の株価の連動性や指標性を大きく損ね、今日の株式市場の正しい指標になっていないと見ている。例えば13,800円×1.19=16,422円が今の妥当相場ではなかろうか。）

いずれにしても**当面13,800円は抵抗ライン**に思える。13,200円の下値ラインが保てるかどうか。しばらくボックス相場か、「三角もち合い」であろう。NYやNasdaq、「原油」などの動向や「企業業績」（決算発表）、「外人売買動向」等を見ながら13,800円をクリアして14,000円を挑戦できるか、それとも13,200円が切れて13,000円を割り調整が1ヶ月も続くか、大事な局面である。当面TOPIXも1400中心に上下30ポイントのボックス相場がしばらく続くと思える。信用取引買い残高は3.47兆円とここで増えた。売り残高は1.58兆円と高水準である。大きな相場の「中段もみあい相場」と見ればどうだろうか。年内には「デフレ脱却」宣言があるかもしれない。13,800~14,200円を年末のメドにしたい。

以下に「今回の相場をリードして来た代表銘柄」をあげて「黄金分割」から見た株価の

「実証分析」をして見たい。( 内の数字は「黄金比率」の値上り、値下りの順番を示す。  
今回高値形成後に 500 円の調整で値下り を形成した銘柄の下値を二行目に検証した。)

新日鉄 ( 5401 ) 10/14 ( 403 円)

8/8 安値 273 円 330 円、 358 円、 386 円、 442 円達成

9/29 高値 457 円 値下がり 400 円 ( 10/5 401 円ピタリ ) ( 371 円 ) 値上り 484 円

三菱商事 ( 8058 ) 10/14 ( 2,165 円)

7/9 安値 977 円 1,590 円 8/8 1,602 円 2,260 円 ( 達成 ) ( 2,590 円。)

9/30 高値 2,345 円 値下り 2,050 円 ( 10/6 2055 円ピタリ ) 値上り 2,470 円

三菱 UFJ ( 8306 ) 10/14 ( 144 万円)

8/8 安値 92.9 万円 112 万円、 122 万円、 131 万円、 150 万円達成

9/30 高値 153 万円 値下り 135 万円 ( 10/6 132 万円安値 ) ( 125 万円 ) 値上り 160

万円

トヨタ ( 7203 ) 10/14 ( 5,220 円)

4/22 安値 3,790 円 5,350 円 ( 9/29 5,330 円ピタリ ) ( 10/7 5,030 円安値 ) 6,130 円

8/8 4,170 円 5,030 円、 5,460 円、 5,890 円

キャノン ( 7751 ) 10/14 ( 6,200 円)

8/15 安値 5,380 円 6,490 円 ( 10/4 6,460 円ほぼピタリ ) ( 10/6 5,970 円安値 ) 7,040

円

武田 ( 4502 ) 10/14 ( 6,530 円)

8/20 安値 4,940 円 5,960 円、 6,470 円、 6,980 円 ( 10/3 6,950 円ピタリ )

( 10/13 6,390 円安値 ) 7,990 円

千代建 ( 6366 ) 10/14 ( 1,915 円)

8/8 安値 1,456 円 1,760 円、 1,910 円、 2,060 円 ( 9/29 2,140 円 ) ( 2,360 円 )

9/29 高値 2,140 円 値下り 1,870 円 ( 1,884 円ほぼピタリ ) 値上り 2,270 円

松下 ( 6752 ) 10/14 ( 1,985 円)

7/26 安値 1,724 円 2,080 円 ( 10/4 2,055 円未達 ) ( 10/11 1,922 円安値 ) 2,250 円

富士通 ( 6702 ) 10/14 ( 767 円)

8/8 安値 601 円 730 円、 790 円、 850 円 ( 10/5 819 円 ) 970 円

10/5 高値 819 円 値下り 716 円 ( 10/13 748 円安値 )

野村 ( 8604 ) 10/14 ( 1,707 円)

8/2 安値 1,304 円 1,570 円、 1,700 円、 1,840 円 ( 9/29 1,800 円 ) 2,100 円

9/29 高値 1,800 円 値下り 1,570 円 ( 10/7 1,622 円安値 )

ソフトバンク ( 9984 ) 10/14 ( 6,360 円)

8/8 安値 4,270 円 5,150 円、 5,590 円、 6,030 円、 6,910 円 ( 10/4 6,940 円達成 )

10/4 高値 6,940 円 値下り 6,060 円 ( 10/13 6,220 円安値 ) 値上り 7,500 円

\*投資判断は自己責任でお願いします。株式は元本保証ではありません。